

警視庁が「DigiPolice」というスマートフォンのアプリ（=ソフトウェア）を作りました。

このアプリには東京都の地図が欠いていて、地図を押すとその場所の近くであった犯罪や怪しい人がいたという情報が出てきます。警察が調べている事件について詳しく知ることができます。危険な場合にボタンを押すと、大きな音も鳴ります。アプリには全部で11の機能があります。

このアプリは、3月1日から無料でiPhoneとアンドロイドのスマートフォンで使うことができます。警察がこのようなアプリを作ったのは初めてです。

警視庁は「このアプリを使って、若い人たちにどんな犯罪があるか知ってもらいたいです。そして家族とも話して犯罪にあわないようにしてほしいです」と話しています。